

2860

ナ

	<p>大東亞戰爭徵傭船舶行動檢見表 廣東教言隊司令 (南海三四號)</p>	<p>山村伴三</p>
<p>年月日 月一七、六、一 至七十一、三</p>	<p>所 在 配 屬</p>	<p>記 廣東警主上江方面に警備隊を遣事 船隊の司令官(粵) 戎克煥 二四七四</p>

海軍

(原文節録)

52/

		大東亞戰爭徵清船舶行動概見表	
		廣東敬言備隊司令	
		山村伴三	
		(第一南州丸)	
年月日	船名	配屬	記
自十七、六、一		廣東軍艦	主として西江方面に在りて警備任務を從事
至十七、十一、三			敵艦と交戦し、同艦を浮城橋附近に沈没せしむ
			我艦損傷二七回、乗員死傷一四
			(第一南州丸)

海軍

(原文館納)

522

大東亞戦争徴備船浪速办行動概見表		横須賀地方海軍運輸部長海軍	
項	所	在	記
月	日	着	事
一七、六、一	室蘭	東京	人員軍需品輸送
一七、六、二	東京	東京	(特運乙 雑用)
一七、六、一四	東京	ハラオ	
一七、六、二一	ハラオ	ハラオ	
一七、六、二八	ハラオ	ハラオ	
一七、七、五	門司	門司	
一七、七、九	門司	門司	

海軍

(双之倍納)

9860

523

一七、七、九	号		
一七、七、五	号	津久見	
一七、七、五		津久見	
一七、七、八		津久見	
一七、七、九		大阪	
一七、七、二		大阪	
一七、八、三		沈没	
一七、八、三		トララクニ向ケ航海中北緯七度二分東經一五〇度四二分位置ニ於テ	
一七、八、五	除籍	敵潜水艦ノ攻撃ヲ受ケ沈没	

(終り)

(双文館納)

海

軍

海軍需部
18.1.25
發付

2860



524

年月日		項目		所		配屬		記	
年		月		日		發		着	
一七		八		四					
ハニ九	クエゼリン	ルオツト							
ハニ七		クエゼリン							
ハニ五	ブラウウン								
ハニ四		ブラウウン							補給任務ニ従事ス
ハニ一	大島島	大島島							域ヲ嚴重ナル警戒ヲナシツツ糧食
八一七	南島島	南島島							屢敵潜水艦ノ出沒スル危険ナル海
八一ニ	掃須賀								第一次行動
一七									一七八一ニ第一回補給開始

給糧船 第一南陽丸

掃軍需機密第七號ノ四ノ七

大東亞戰役徵備船船行動概見表 (第二回)

掃須賀海軍軍需部長海軍主計少將 白神 君太郎

8860

525

九一三	九一三	九一〇	九〇九	九〇八	九〇七	九〇六	九〇五	九〇四	九〇三	九〇二	九〇一	一七 八三一
イ メ ー ジ	ヤ ル ー ト	イ メ ー ジ		マ キ ン		ミ レ	メ ジ ユ ロ		タ ロ ア	ウ オ ツ ヂ エ		ル オ ツ ト
	イ メ ー ジ	ヤ ル ー ト	イ メ ー ジ		マ キ ン		ミ レ	メ ジ ユ ロ		タ ロ ア	ウ オ ツ ヂ エ	

(昭和六・二・三真商行部)

洋

算

軍務

526

一〇三〇	一〇二九	一〇二八	一〇二七	一〇二六	一〇二二	一〇一八	一〇一三	九三〇	九二一	九一七	九一五	九一四
	ウオツヂエ	ルオツト	クエゼリン		大鳥島	南鳥島	櫛須賀		クサイ		クエゼリン	
タロア		ウオツヂエ	ルオツト	クエゼリン	大鳥島	南鳥島		櫛須賀		クサイ		クエゼリン
							第二次行動					

軍

務

0660

527

一 一 二 三	ク サ イ											一 七 一 〇 三 一
一 一 一 七	ク サ イ	ナ オ ル	オ ー シ ヤ ン									
一 一 一 五		ナ オ ル	オ ー シ ヤ ン									
一 一 一 四		ナ オ ル	オ ー シ ヤ ン									
一 一 一 三				タ ロ ア								
一 一 一 一				タ ロ ア								
一 一 一 〇					マ キ ン							
一 一 一 九					マ キ ン							
一 一 一 八						ヤ ル ー ト						
一 一 一 四						ヤ ル ー ト						
一 一 一 二						イ メ ー ジ						
一 一 一 一						イ メ ー ジ						
一 一 一 〇						ミ レ						
一 一 一 〇						ミ レ						
一 一 一 〇												
一 一 一 〇												

(昭和六・二・三 渡高行納)

洋
貨

T660

528

1 二 三		櫛 須 賀																																																																																																																																																																																																					
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200

150

150

(終)

529

年月日	昭和十七年	項目	所在	配	属	記	事
	自 六月百 至 十月三百						
			三亞	第十六警備隊	配属	哨戒	三亞(三亞海)

大東亞戰爭徵備册第三土南進行動概見表

第十六警備隊司令 海軍大佐 黒木剛一

海軍

530

		人粟並戰艦備船行動概見表(第2回) 佐世保海軍建築部長海軍技術大匠 田中秀康	
		中古丸	
年月日	項目	所	記
明治十七・二・二		若松港	佐賀縣東松浦郡八野村宮崎 幾達下備船契約三依雇備
明治十七・二・三		若松港	若松港一博多港 佐世保海軍建築部 用材料運搬ニ從事

海軍

(双文)

531

大東亞戦争微備船舶行動概見表(第二回)
 佐世保海軍建築部長海軍技術大佐田中秀康

内藤丸

年月	項目	所在	配属	記事
昭和十七年六月一日		佐世保軍港		
昭和十七年六月一日		佐世保軍港	佐建	長崎縣西彼杵郡瀬戸村谷内藤太郎雇傭
昭和十七年六月一日		佐世保軍港		佐世保軍港内ニ於テ交通連絡ニ從事

海軍

(双文併記)

532

				年 項 目		日 月			
七、三	七、一	六、一	七、五、三	廿、八	廿、八	廿、八	廿、八	廿、八	廿、八
宇島	宇島	大宮島	大宮島	大宮島	大宮島	大宮島	大宮島	大宮島	大宮島
吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳	吳
		輸送任務二回 (太平洋方面)							
				第三艦隊長官 指揮、解カレ		配属		記	
						着在		特設運送船南海丸 監督官海軍大佐 牧 環	
						大東亜戦争中の海軍行動概覽表			

海軍

(原文留納)

533

南海丸 2

九	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七
	うらわん				うらわん			うらわん		うらわん	横須賀	横須賀
											横須賀	横須賀
<p>十六號隊ノ指揮下ニ入ル</p>												
<p>輸送(経済五回)(内地、外南洋) ハガリアニ向ケ去来 命ニ依リ及駐 ハガリアニ向ケ去来 命ニ依リ及駐</p>												

534.

南海丸 3

一七	一三	一〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一	八
	ラハウル							ラハウル			ハガリア	ラハウル
タガリア						ラハウル		ラハウル			ラハウル	ハガリア
<p>十六次隊ノ指揮ヲ解カシ 作次ニ因テ外南洋部隊 指揮官ノ指揮下ニ入ル</p>												
<p>輸送ニ務メ同(三ノキヲ 面)</p>												

海軍

(双文併納)

535

南極丸 4

			二、 三	三、 四	二、 三	三、 四	一、 二	三、 四	二、 三	一、 二	三、 四
			神戸		ラハウル				ラハウル		神戸

小南幸親係ノ指揮
ラハウル

輸送任務一回(ラハウル内)
(同)

輸送任務一回(ソビエト方面)
(同)

海軍

(及文館納)

6660



		年月日		所 在	配 屬	記 事
		自十七、六、一	至一七、一一、三。			
					廣東警備	亞トシ西江方面ニ在リテ警務任務ヲ從事 敵艦上陸(九回)要退ス。浮流機雷分十二個 我艦隊三九五回密輸品押收三回。

(二隻船)

大東亞戰爭徵備船舶行動概見表

廣東警備隊司令

山村伴三

(終)

海軍

公文館印

537

年 月 日	項 目	所 發	着 在	配 屬 記	事
一七、六、一	一	大港 硯洞中			
一六、六、二	二	大港	函館	特運乙種用輸送	人員軍需品
一六、六、四	四	函館			
一七、五、五	五	小樽	小樽		
一七、五、五	五	大泊	大泊		
一七、五、一五	一五	大泊	量原		

大東亞戰爭徵備船日帝丸行動概見表

地方海軍運輸部長海軍

(叙文簡約)

538

一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七
一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七	一七、五、一七
天	函	大	東	川	横	量	寧	館	京	崎	蘭
天	函	大	東	川	横	寧	館	京	崎	蘭	
天	函	大	東	川	横	寧	館	京	崎	蘭	

海

軍

（夏文館蔵）

539

一七七八	一七八八	一七八三	一七八三	一七八三	一七八三	一七八三	一七八三	一七八三	一七八三	一七八三
名古屋		珍内		樽	东		珍内		釧路	
伯中	名古屋		珍内	樽	东		珍内		釧路	

海

軍

總

文

540

年	月	日	項	所	着	配	属	記
一七	六	一	横須賀地方海軍運輸部長海軍主計少将白神君太郎	神戶	神戶	雑用)		人真年第一輸送
一七	六	三		神戶	横濱			
一七	六	六		横濱	横濱			
一七	六	九		横濱	横須賀			
一七	六	一〇		横須賀	サイパン			
一七	六	一三		サイパン	サイパン			
一七	六	一五			トラック			

大東亞戰爭徵備補第二日新丸行動概見表

横須賀地方海軍運輸部長海軍主計少将白神君太郎

(原文録)

541

一七、七、一 ト ラ ツ ク	一七、七、九 横 須 賀	一七、七、八 三 ラ バ ウ ル	一七、八、七 ト ラ ツ ク	一七、八、九 ト ラ ツ ク	一七、八、二 ミ リ	一七、九、六 下 津	一七、九、三 德 山	一七、九、一 德 山
	横 須 賀	ラ バ ウ ル	ト ラ ツ ク	ト ラ ツ ク	ミ リ	下 津	德 山	德 山

2

（反て館納）

900T

542

〃	〃	一七、一〇、二四	一七、一〇、一八	〃	一七、一〇、一六	一七、一〇、一五	一七、一〇、一〇	一七、九、二〇
	大坂	ラバウル	ブイン		ショートランド	トラウク		横須賀
神戸	大坂	ラバウル	ブイン		ショートランド	トラウク		横須賀

544

一七、七、一五	一七、七、一三	一七、六、二五	一七、六、一五	一七、六、五	一七、六、三	一七、六、二	一七、六、一
	倭を保	トラウリ		呉		大坂	大坂磯泊申
横		倭を保	トラウリ		呉		
誥							
						横	配
						(給油)	鎮
							人員軍需品輸送

新丸行訪覽
 長海軍主計少將 白神 君太郎

所 在 記
 發 行 所
 日 目

(原文附録)

545

一七、九、六	一七、八、三九	一七、八、三七	一七、八、三一	一七、八、一六	一七、八、一三	一七、八、一三	一七、八、七	一七、八、六	一七、八、三	一七、七、二六	一七、七、二六	一七、七、一七
昭南島		ミ		マカワサル		ポマラ		マカワサル		馬公		横浜
	昭南島		ミ		マカワサル		ポマラ		マカワサル		馬公	

海軍

公文書納

0101

546

3

一七〇二八	一七〇一七	一七〇一六	一七〇一四	一七〇一三	一七〇一三	一七〇一七	一七〇一五	一七九二四	一七九三三	一七九二二	一七九一六	一七九一四
	横須賀		大坂		吳		横浜		吳		基隆	
トラワリ		横須賀	大坂		吳		横浜		吳		基隆	

海

軍

反安正徳

547

4

一七二一三〇	シリニ向航海中		
一七二二二二	トララク	トララク	
一七二二二四	ラバウル	ラバウル	
一七二二二九	ジョートランド	ジョートランド	
一七二二二六			
一七二二二一	トララク		

(夏文館納)

548

年月日	所	着	配	属	記
一七、一〇、二二	横須賀	横須賀	横	鎮	徵備
一七、一一、三	下田	下田			
一七、一二、三〇	静浦破泊中	静浦			

大東亞戰爭徵備形第三日華丸行動概見表

地方海軍運輸部長海軍主計少将 白神君太郎

(原文節録)

549

頭 九八 一四	至 八八 一四	至 八八 一四	至 六六 一四	至 五五 一四	船 月 日 項 名
					大東亞戰爭徵備船形行動概況表甲 吳海軍運輸部部長海軍 島田藤治郎 昭和七年九月五日 發行
					所 日南丸 發 船名 四八〇七 配 屬 記 争
					着 吉浦 吳運輸部 海軍省配属吳領所官丸 門司八幡間輸送任務從事 廣阿契明司吉見間輸 送任務從事 主要輸送物件 (鋼材、建築材料)

海軍

及之備録

550

九、一

廣

昭和七年九月二日解備
トナル

(収文納納)

551



<p>大東亞戰役徵傭船舶行動概見表 第七頁寶丸</p>	<p>年月日 昭和一六五一</p>	<p>項目 自一七六一 至一七六三。</p>	<p>一七七一</p>	<p>配屬</p>	<p>吳海軍本部配屬</p>	<p>記事</p>	<p>搬出及吳軍港内於燃料運搬ニ從事 六二回</p>	<p>徵傭解止</p>
-----------------------------	-----------------------	--------------------------------	-------------	-----------	----------------	-----------	----------------------------	-------------

(竹芳記)



552

大東亞戰役徵傭船舶行動概見表		年月日	項目	所在	配屬	記事
昭和	一七	一六	自	德山	吳海軍之需部配屬	燃料輸送ニ從事 佐世保一四
"	"	一七	至	德山	德山支部	燃料輸送ニ從事 佐世保一四
"	"	一八	"	佐世保		燃料輸送ニ從事 佐世保一四
"	"	一五	"	西戸崎		燃料輸送ニ從事 佐世保一四
"	"	一六	"	佐世保		燃料輸送ニ從事 佐世保一四
"	"	一七	"	吳		燃料輸送ニ從事 佐世保一四
"	"	一三	"	吳		燃料輸送ニ從事 佐世保一四

(竹步 製)

再調製

皇海船動進三時

大東亞戰争時傳船舶行動概見表

自一九四一年六月九日
至一九四二年二月十七日

皇海軍運輸部 皇海軍運輸部

美原 藤治郎

船名 日晴丸 船籍番號 九九二一五 總噸數 八三三

年/月/日 所發 存置 記 事

七、六、九 海軍省 海軍省配属吳鎮野官卜定丸

六、二、吳 鎮南浦吳津久見、横浜、同、輸送任務二

後予

主要輸送物件 無煙炭セメント

三〇 横浜

七、二、横浜

横須賀、門司、馬公、高松、同、輸送任務二後予、
輸送物件 建築材料、重油、セメント、火薬、雜貨、人員

雜貨搭載便乘者乘船

三二 高松

10101

553

554

三	二六	一七	
亨雄		ハタヤ	
	ハタヤ	クニタ 島	
<p>マニラ、マニラ、スラバヤ、クリスマス島内ノ輸送 任務ニ従事</p>	<p>輸送物件 測量器 雑貨、建築材料 糧食 トラム缶 強果 燐鉱石 酒保品、卸便物 人員 燐鉱石 櫛櫛 卸便物 揚陸</p>	<p>糧食 雜貨 酒保品 積込</p>	<p>一七、二、一七 積荷ニ繫果前揚荷準備中 敵艦ノ雷撃ヲ受ケテ没</p>

控

部長

課長

部員

6107

輪丸

佐運輸功第

號

年月日	項目	所	在	配	屬
昭和十七年 十一月二十四日		佐世保			海軍省
十一月二十六日			鎮海		
十二月二十九日		鎮海			

大東亞戰爭徵備船舶行動概見表

特設運送船日輪丸所轄長職務執行者

佐世保地方海軍運輸部長海軍少將小徑徳三郎

海員主任

記

佐世保碇泊(船体修理)

事小

557

大東亞戰爭徵備船舶行動概見表 (第三回)
 佐世保海軍建築部長海軍技術大佐 田中秀康

錦丸

年月日	項目	
	所	在
昭和七・八一	佐世保軍港	着
自昭和七・八一 至昭和七・二・三〇	佐建	配屬
記事		
長崎縣西彼狩郡大串村 富田秀作 屬備		
佐軍港内ヲ器材運搬及交通		

海軍

(原文館刊)

558

年/月/日	所	種	記
七六九	吳	海軍省	海軍省配屬吳鎮所管トラル
六一一	吳		鎮南方吳津久見、横浜間輸送任務ニ從事、
六三〇	横浜		主要輸送物件 (無煙炭、セメント)
七二	横浜		横須賀門司、馬公、高雄間輸送任務ニ從事、
			主要輸送物件 (建築材料、重油、セメント、火薬)
			雜貨、便乗者
七二一	高雄		雜貨搭載、便乗者乗取

早海船動簿 三四五

大浦 那 艦 隊 備 船 動 簿 表

海軍省 海軍省配屬 吳鎮所 管トラル

船 籍 番 號 四 九 二 一 五

船 名 數 八 三 三 噸

記

記

專

559

七、三、高雄	二、六	二、四、バタビヤ	一、一、一七	クリスマス島	<p>クリスマス、マカツサル、スラバヤ、クリスマス島間輸送任務に従事、主要輸送物件（測量器、雑貨、建築材料、糧食、糧食、ドラム缶、彈藥、燐鉱石、酒保品、郵便物、便乗者）</p> <p>燐鉱石、機械、郵便物揚陸、糧食、雑貨、酒保品搭載</p> <p>昭和十七年十月十七日、桜橋ニ繫留揚荷準備中</p> <p>敵港、雷撃ヲ受ケ沈没ス。</p> <p>(終)</p>
--------	-----	----------	--------	--------	--

1023

天

1024

560

年 月 日	項 目	所 在	配 属	記 事
一九三〇年 七月二日			旅順方面特別 根據地隊海上 警戒隊大連 部隊	哨戒六六回 (大連附近)

大東亞戦争の備前船航行勅見表(宿安丸)
大連部隊指揮官 寿小丸砲艇長 海軍少佐 玉城利治

(双文併納)

海軍

561

船名		船番	船種	配属	記	事
一七六一	大段	善	海軍自衛隊	第四中隊 戦術指揮官 長官	人員、軍需品輸送 補給	
四〇	佐世保	佐世保	海軍自衛隊	第四中隊 司令長官 戦術指揮官 長官	人員、軍需品輸送 補給	
七四	上ノソウ	上ノソウ		佐五特及軍需品積積	陸揚	
七	ラエ	ラエ		人員、軍需品輸送		
八	ラエ	ラエ				
九	ラエ	ラエ				
五	ラエ	ラエ				

大東亞戰事徵備船舶行動概見表(甲) 自昭和至昭和

特設運送船群島九監督官代理海軍中尉 播丸留三郎

総噸数

海軍

562

二五	二一	二〇	一六	一七	一六	一五	一四	一八	二九	二三	二〇	一八
	片岡博		舞鶴		明司		呉	横ス突		トラツク		カヒエン
鳴神島		片岡博		舞鶴		明司	呉		横ス突		トラツク	カヒエン
人員軍需品揚下		人員軍需品輸送		人員軍需品搭載		軍需品輸送			戸所、作戦指揮ヲ解ル		人員輸送	人員軍需品揚

海
軍

563

<p>一〇、一七</p> <p>二、三〇</p>		<p>A〇防備部隊電に依り正倉陸揚乘員徹 退陸上陣地構築及対空戦に從事</p>

海軍